

リスクマネジメント経営の実践!

第8回 競争の時代に求められる経営資源と

そのリスクマネジメント

日経新聞、トヨタが軽自動車発売の記事。軽自動車を持たなかった戦略を大きく転換する、この判断に驚かざるをえません。自動車はグループ会社のダイハツから調達するとのこと。

確かに日産自動車なども軽自動車販売に参入し、軽自動車を持たないトヨタのリスクは分かるような気がします。特に、アジアを含めた新興国戦略で軽自動車を軸とした、スズキなどが大活躍しています。ホンダもバイクを持っていて、さらに軽自動車を持っています。そこから普通乗用車に繋げる階段ができ上がっています。

トヨタは、この先10年は普通乗用車だけの販売でも経営は揺るがないのかもしれませんが。しかし、この10年の戦略ミスによっては、そのマーケットを失ってしまうことになりかねません。

スズキ、ホンダ、日産などの国内メーカー、さらにはワーゲンなどの海外勢から、アジアなどでの戦略に遅れを感じていたトヨタが、いよいよ軽自動車を発売する、マーケット戦略上の遅れをどれほど挽回できるのか注目したいものです。

さて、トヨタの経営資源に軽自動車を追加し、新しい戦略に進む話をしましたが、これは中小企業も同じことが言えます。競争時代の経営資源は、勝てる経営資源。価格、品質、デザイン、知的財産権を含めたオリジナリティなどが挙げられます。

この経営を分解してみると、

①経営資源の開発(エンジニア) ②経営資源をどのように守るか(リスクマネジメント) ③どのように販売するか(マーケティング)、となりますが、これらをうまく実行できれば経営は伸びます。

したがって、もう一度原点に立ち、経営資源を見直し、リスクマネジメントそしてマーケティングを行なってみてください。

また、経営を危うくするものは、商品だけではありません。その他、財務、人事労務、法務、コンピュータ、ITシステムなど、幅広くあります。

先の国際交通の自動車運行免許取り消しは残業時間管理の不備でした。経営資源としての開発競争、社内体制の整備、これらについて複合的にリスクマネジメントを行ない、精度の高い経営を目指すことが21世紀に勝ち残る経営につながります。

リスクの語源は「絶壁の間を船で行く」です。つまり、船で新しいチャンスを探しに行く、新しい夢に向かって進む、そうすれば、必ずリスクはある、そのリスクをマネジメントできれば、チャンスをつかみ、夢を実現できるのです。

また、リスクの意味は「自ら覚悟して冒す危険」であり、日本語で一番ピッタリとあてはまる言葉は「冒険」です。つまり、リスクマネジメントは冒険管理なのです。冒険にはリスクは付きものです。そのリスクを管理しマネジメントできれば、冒険は成功します。

経営は未来への挑戦であり、冒険なのです。ぜひ、経営を冒険ととらえ、新しいチャンスに挑戦してみてください。リスクマネジメントを忘れずに！そうすれば、必ずや成功するでしょう。

時流を読む

リスクに対する感性が高まれば、自ずと時代の「先」を読む力が備わってきます。最新ニュースをリスクマネジメントの視点で分析し、今後の展開や社会への影響を予想してみましょう。

若年層収入、女性が男性を上回る
製造業不振、介護など伸びる 09年産業構造変化映す

単身世帯を中心とした2009年の調査によると、30歳未満の女性の可処分所得は月21万8,100円と男性を2,600円上回り、初めて逆転した。男性比率が高い製造業で雇用や賃金に調整圧力がかかる一方、女性が多く働く医療・介護などの分野は就業機会も給与水準も上向きという、産業構造の変化が背景にある。

30歳未満の単身女性の給与は5年前より、11.4%増加した。一方、男性は5年間で7%減少した。

製造業における雇用はこの5年間で77万人減少。仕事を持つ男性の20%超が製造業に従事している。さらに、男性の雇用者に占める非正規社員の比率は3割を超えた。女性は4割を超えるが、増加率は男性が大きくなっている。

また、女性の比率が高い医療、福祉分野の就業者数は5年間で90万人増加した。完全失業率も女性が男性を下回っている。

こうした流れの中で、女性が働き続ける意欲が高まれば、少子高齢化で減少する労働人口を補うことになるだろう。しかし、尚一層、女性が仕事を続けられる環境の整備が行政に求められることになるだろう。

職のミスマッチ拡大
産業構造の変化が影響

医療、介護の有効求人倍率は1倍を超し、人出が足りない状態が続いている。しかし、製造業の求人倍率は減少している。

1990年代前半でのミスマッチ要因は2%台前半だったが、現在は3.7%まで拡大している。つまり、失業率を5%とすると、70%の人がミスマッチを起こしているということだ。

サーチ理論では、仕事を探している失業者が最適な仕事を見つけるためには、時間とコストがかかると考えた。失業者は、単に働き場所がないから生まれるのではなく、ミスマッチによる失業者も多いのだという。

これは、先進国共通の話題だが、ここを乗り越える施策が国にあるのか、疑問だ。

日本、アメリカ、ユーロ圏では、6カ月以上にわたって失業している長期失業者が、合計で1,803万人に上る。ユーロ圏は964万人、アメリカは669万人となっている。

福祉施設、
民営化進める

都内の自治体で福祉関連施設を民営化する動きが相次いでいる。練馬区では特別養護老人ホームを4か所、2011年度に民営化する。また、足立区も保育所の8か所を順次民営化する予定だ。

企業などによる自主的な経営を実現することにより、利用者へ様々なサービスを提供できるようになる。また、自治体は人件費などの削減もできると期待している。

本コーナーは、(株)日本アルマック主催セミナー「全国リスクマネジメント研究会」の内容を編集したものです。セミナーの概要、参加申込方法等については、お気軽にお問い合わせください。

株式会社 日本アルマック

〒101-0038
東京都千代田区神田美倉町10共同ビル2F 27号
TEL:03-5297-1241 FAX:03-5297-1244
URL: <http://www.almac.co.jp>

ご意見・ご要望は上記までお寄せください。

VOL.98
RM INFORMATION 2010.12
インフォメーション

2010年12月発行 定価378円(税込)